

平成22年度の「ふるさと納税」 3人のかたがたから七ヶ宿町に寄附をいただきました

指定用途別の内訳

番号	事業の内容	寄附金額(円)
1	少子高齢化対策に関する事業	10,000
2	地域産業の振興に関する事業	10,000
3	自然環境並びに地域景観の保全及び活動に関する事業	0
4	医療及び福祉の充実に関する事業	70,000
5	教育及び文化の充実の振興に関する事業	0
6	上記以外で、七ヶ宿町が将来的に発展するためのまちづくりに	55,000

寄附をいただいたかたがた

番号	寄付者氏名	都道府県名	寄附金額(円)	事業の内容
1	早坂 信哉 様	静岡県	70,000	4
2	高橋 孝典 様	宮城県	55,000	6
3	久保 梯二郎 様	茨城県	20,000	1・2

寄附をいただいた方については、ご本人の了解を得て掲載しております。
掲載順は、受付順となっております。

七ヶ宿に引越して四ヶ月が過ぎました。出身は、北海道十勝平野の南にある、太平洋沿岸の港町「広尾町」です。広尾町は、ノルウエーのフログン市と友好交流提携を結び、世界の「サンタランド」と認定されています。そして、「愛と平和・感謝と奉仕」の基本理念に基づいて、全国の人達に夢と希望を届けています。

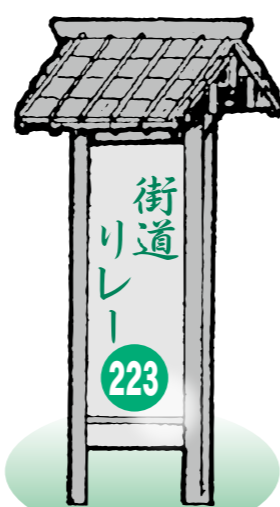
学校では、厨房で働いておられます。初めは会話についていけず、戸惑いがありました。しかし、西山学院自体、日本各地以外に海外からも留学生を受け入れて

いるので、留学生同士での会話は本当にわかりませんでした。わからないのが当然だと思ふと肩の力が抜け、とても楽しく感じられる様になりました。

私は、春がとても楽しみです。話によると、さくら並木や、水芭蕉群生地のおもしろいこと、ワクワクして、第二のふるさとに感じています。

次回は、西山学院高校職員の内山遥さんにリレーされます。

「さなぐわい」



西山学院高等学校
島田 暢子さん

春の火災予防運動

4月1日(金)から7日(木)までの1週間、春の火災予防運動が行われます。

昨年七ヶ宿町では休耕田の枯草を焼く火災1件が発生しました。

町内の火災0を達成できるよう一人ひとりが火災予防に努めましょう。

全国統一防火標語
『消したかな あなたを守る 合言葉』

山火事を防ぎましょう

この時季は強風が吹きやすく、火災の発生しやすい乾燥した気象状況が続きます。山火事は一度発生すると非常に大きな被害がでる恐れがあり、元に戻すには多くの時間と費用が必要になります。

大切な森林を失わないよう次のことに注意しましょう。

- 枯草などのある火災が起こりやすい場所では、たき火などをしない。
- たばこは指定された場所で喫煙し、吸殻は必ず消し、投げ捨てない。
- 火気を使用する場合は、周囲の可燃物の状況に注意し、必ず消火用の水を用意すること。終わった後は完全に消火したことを確認してからその場所を離れること。
- 火遊びはしない!させない!

山火事予防推進標語
『その油断 緑の森を 火の海に』

お問い合わせ 白石消防署
七ヶ宿出張所 ☎37-2100

トピックス

学舎を巣立つ

3月11日、七ヶ宿中学校で第14回卒業式が行われました。

今年は、11名が卒業を迎え、たくさんの思い出がつまった学舎を巣立っていきました。

式では、校長先生からの卒業生一人ひとりに、はなむけの言葉が贈られ、卒業生を代表して小川良太郎君が今までお世話になった先生方や家族、地域の方そして仲間への感謝の言葉を述べました。卒業生たちは、長いようで短い3年間だったと思いを振り返っていました。



第26回ジャイアントスラローム大会開催!

3月6日に、七ヶ宿スキー場において第26回ジャイアントスラローム大会が開催されました。大会には県内外から、115名の選手が出場しました。当日は、時折雨や雪が降る中、エントリーした小学1年生からベテランレーサーまでが、1/100秒を争う熱いレースが繰り広げました。

地元関係選手の入賞者は以下のとおりです。
少年4部男子 第2位 東根慎介(七ヶ宿中学校3年)
" 第3位 東根雄司(" 1年)

